

平成29年度予算見積調書

課室名：先端産業課
 担当名：総務・企画担当
 内線：3736

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B48	新エネルギープロジェクト推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	平成25年度～平成30年度	根拠法令	なし				挑戦項目	08	稼ぐ力の向上	
							分野施策	040831	新たな産業の育成と企業誘致の推進	
1 事業の概要 今後の成長が見込まれる次世代住宅分野や蓄電池分野など、新エネルギー分野の研究開発に取り組み、県内に付加価値の高い先端産業を育成し、稼ぐ力を高める。 (1)産学連携研究開発プロジェクト事業 225,678千円 (2)新エネルギー技術・製品開発支援事業 62,206千円 (3)新エネルギー部会運営事業 2,060千円 (4) (公財) 埼玉県産業振興公社人件費 9,713千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 産学連携研究開発プロジェクト事業 225,678千円 (ア) 次世代型蓄電池研究開発推進事業 SAITEC及び大学、県内企業の連携により、マグネシウム蓄電池等の大容量蓄電池の開発を実施する。 (イ) 高効率マルチ出力電源装置等の開発プロジェクト 蓄電・制御等のスマートハウス分野の新製品・新技術開発のプロジェクト(4プロジェクト)を推進する。 (ウ) 新エネルギー活用技術研究開発プロジェクト 水素、蓄電池など新エネルギーの活用資する新技術・製品開発を産学連携で実施する。 イ 新エネルギー技術・製品開発支援事業 62,206千円 企業の新エネルギー分野の新技術・製品化開発への補助(20,000千円(定額)×3件) ウ 新エネルギー部会運営事業 2,060千円 新エネルギープロジェクトの方針や研究開発の検証・評価を実施する。 エ (公財) 埼玉県産業振興公社人件費 9,713千円 (2) 事業計画 平成26年度～ 次世代住宅産業プロジェクト開始、次世代型蓄電池研究開発開始 平成27年度～ 新技術・製品化開発費補助金開始 平成28年度～ 新エネルギー活用技術研究開発プロジェクト開始 平成29年度～ 高効率マルチ出力電源装置等の開発プロジェクト開始 (3) 事業効果 新エネルギー産業の裾野は広く、多くの県内中小企業への波及効果が期待できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 多くの中小企業や大学等と連携し、事業を推進する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円										
財 源 内 訳										
予算額		繰入金			諸収入			一般財源		前年との対比
決定額	299,657	289,104	840				9,713	△85,925		
前年額	385,582	375,434	434				9,714			